

## 1. 背景

国土交通省が進めております「CALIS/ECアクションプログラム2008」および「情報化施工推進戦略」を中心に、建設市場は3次元データ流通の開花期を迎えつつあります。建設事業の測量調査、設計、施工、監督、検査、維持管理とした各生産プロセス間において、3次元データの情報流通と利活用を実現することで、全体プロジェクトにおけるコスト縮減、品質向上、工程短縮、透明性向上といった効果が期待されています。

また、3次元高精度情報利用によって、今後の人口減少・少子高齢化社会下での技術力の維持や、工程短縮等による建設施工現場におけるCO2削減や建設資材縮減といった効果も期待されており、建設生産プロセス全体をイノベーション(変革)させるものとして、国を挙げた取り組みがされています。

## 2. 経緯

アイサンテクノロジーとオートデスクは2006年より協業体制を確立しております。オートデスクの土木3次元CADシステムである「AutoCAD® Civil 3D®」を正式採用、アドオン製品の開発を含め、これまでに測量・土木設計分野にソリューションを展開して参りました。

また2008年7月に国土交通省より発表された「情報化施工推進戦略」をはじめとした、建設業における3次元普及の最重要コンテンツである、「情報化施工」においても、2007年12月、オートデスクとの「情報化施工における技術提携」を発表し、「AutoCAD® Civil 3D®」の持つ3次元設計データをシームレスに建設現場で展開する製品開発を行って参りました。さらに3次元モデルの更なる普及を目指して、2008年10月、アイサンテクノロジーとオートデスクはこれまでの技術的業務提携に加え、販売部門における販売認定パートナーとしての契約を締結し、「AutoCAD® Civil 3D®」の販売を全国的に展開することで合意しております。

## 3. 新たなる挑戦

アイサンテクノロジーとオートデスクの協業を更に発展させ、測量・土木設計・建設業界における3次元データの普及を更に加速させる事を目的として、この度、アイサンテクノロジーとオートデスクにおいて、「独立ソフトウェアベンダーバンドル契約」を締結し、アイサンテクノロジーの主力製品である「WingNeo」とオートデスクの土木3次元CADである「AutoCAD® Civil 3D®」を製品面だけでなく、アイサンテクノロジーブランドとしての融合を図り、「WingNeo 3D Advance(Powered by AutoCAD® Civil 3D®)」としてリリースいたします。これによりアイサンテクノロジーは「AutoCAD® Civil 3D®」を、「WingNeo」としてのオリジナルな機能搭載と販売価格体系を構築することができ、従来の販売戦略、商流に囚われないダイナミックな市場展開が図れます。またオートデスクは「AutoCAD® Civil 3D®」をアイサンテクノロジーに「独立ソフトウェアベンダーバンドル製品」として供給することで、同製品を測量・土木設計・建設市場における新たなスキームで拡大普及させることが可能となります。



測量

設計

施工

維持管理

2次元

3次元



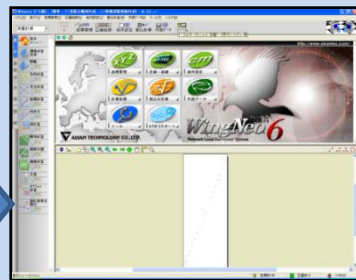
測量支援ソリューション



移動式3次元  
測量システム (MMS)



3次元CADソリューション

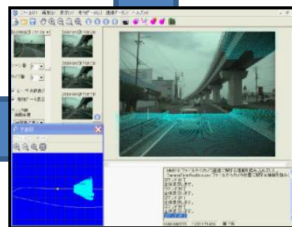
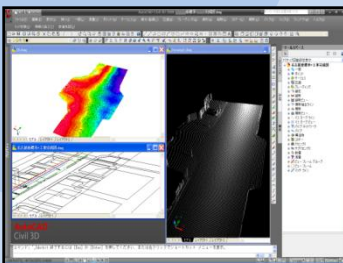


WingNeo

WingNeo 3D Advance

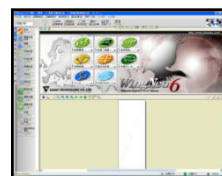
Powered by AutoCAD® Civil 3D®

AutoCAD  
Civil 3D



MMSデスクトップ測量ツール

施工管理システム



情報化施工



CVL-Manager Zero

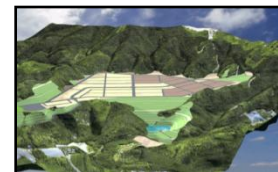
MMS管理VIEW



地図品質検査ツール



2D平面図



3D設計図



3D-CG



3D点群



車両シミュレート